

1 歳入決算額

予算現額	9,025億1,873万2,364円に対して、
調定額は	8,308億4,217万6,976円、
収入済額は	8,125億 528万4,155円になりました。

収入済額は前年度と比較して、209億543万7,014円、率にして、2.51パーセント減少しています。

2 収入済額の概要

収入済額の主なものは、次のとおりです。

- 国庫支出金
収入済額は、1,837億4,419万 44円、前年度と比較して、119億6,103万9,468円、率にして、6.96パーセント増加しています。
- 繰越金
収入済額は、242億7,525万3,716円、前年度と比較して、36億8,912万5,826円、率にして、17.92パーセント増加しています。
- 県債
収入済額は、486億9,166万6,666円、前年度と比較して、239億 620万円、率にして、32.93パーセント減少しています。
- 地方交付税
収入済額は、2,284億8,043万7,000円、前年度と比較して、103億 733万1,000円、率にして、4.32パーセント減少しています。

第2 一般会計歳入決算の状況

(第2表)

令和4年度一般会計歳入の対前年度比増減額

区 分	令和4年度		令和3年度		前 年 度 比	
	歳入決算額 (A)	構成比	歳入決算額 (B)	構成比	増減額 (A) - (B) (C)	増減率 $\frac{(C)}{(B)}$
	円	%	円	%	円	%
1 県 税	146,864,643,904	18.08	152,435,843,760	18.29	△ 5,571,199,856	△ 3.65
2 地 方 消 費 税 金 清 算	62,456,423,282	7.69	60,874,955,109	7.30	1,581,468,173	2.60
3 地 方 譲 与 税	26,012,599,000	3.20	23,269,911,010	2.79	2,742,687,990	11.79
4 地 方 特 例 交 付 金	710,667,000	0.09	722,494,000	0.09	△ 11,827,000	△ 1.64
5 地 方 交 付 税	228,480,437,000	28.12	238,787,768,000	28.65	△ 10,307,331,000	△ 4.32
6 交 通 安 全 対 策 特 別 交 付 金	302,143,000	0.04	331,205,000	0.04	△ 29,062,000	△ 8.77
7 分 担 金 及 び 負 担 金	4,532,572,102	0.56	4,628,269,463	0.56	△ 95,697,361	△ 2.07
8 使 用 料 及 び 手 数 料	7,380,901,307	0.91	7,424,569,995	0.89	△ 43,668,688	△ 0.59
9 国 庫 支 出 金	183,744,190,044	22.61	171,783,150,576	20.61	11,961,039,468	6.96
10 財 産 収 入	877,396,994	0.11	1,218,519,301	0.15	△ 341,122,307	△ 27.99
11 寄 附 金	98,260,971	0.01	75,144,444	0.01	23,116,527	30.76
12 繰 入 金	10,704,423,512	1.32	10,373,464,210	1.24	330,959,302	3.19
13 繰 越 金	24,275,253,716	2.99	20,586,127,890	2.47	3,689,125,826	17.92
14 諸 収 入	67,373,705,657	8.29	68,301,431,745	8.20	△ 927,726,088	△ 1.36
15 県 債	48,691,666,666	5.99	72,597,866,666	8.71	△ 23,906,200,000	△ 32.93
合 計	812,505,284,155	100.00	833,410,721,169	100.00	△ 20,905,437,014	△ 2.51

※構成比は、個々に端数処理しているため、合計が100%とならない場合がある。

3 収入未済額

収入未済額は、181億4,343万5,382円、前年度と比較して、5,402万979円、率にして、0.30パーセント増加しています。

4 不納欠損額

不納欠損額は、1億9,345万7,439円、前年度と比較して、1,782万979円、率にして、8.43パーセント減少しています。

5 歳入決算額の構成比

歳入決算額の構成比は、

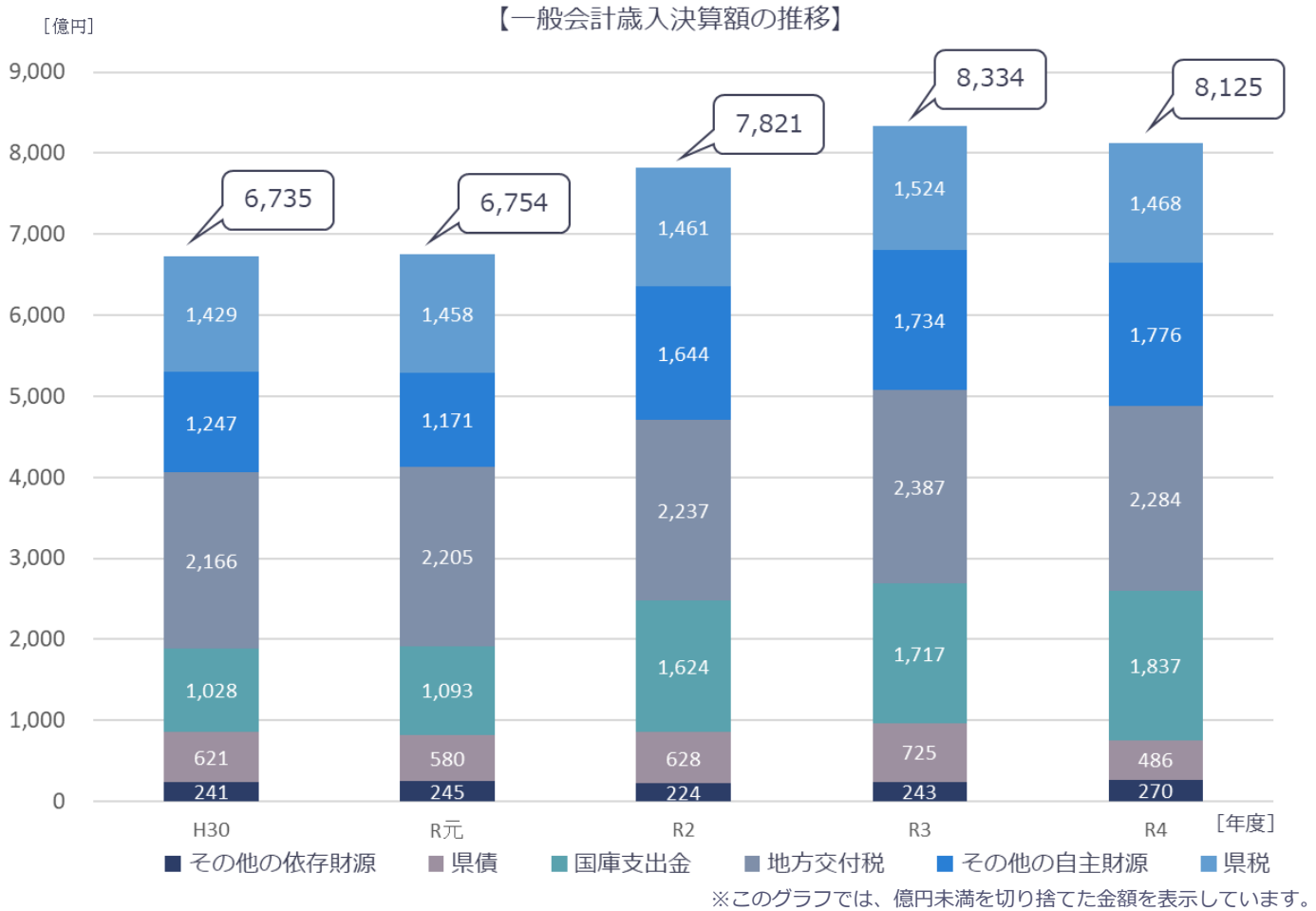
- (1)地方交付税が 28.12パーセント
- (2)国庫支出金が 22.61パーセント
- (3)県税が 18.08パーセント
- (4)諸収入が 8.29パーセント の順となっています。

県が自主的に徴収又は収納できる財源である県税等の自主財源は、3,245億6,358万1,445円、構成比は、39.95パーセントとなっており、自主財源の比率は、前年度と比較して、0.84ポイント増加しています。

国から一定の基準等により交付されたり、割り当てられる財源である地方交付税、国庫支出金等の依存財源は、4,879億4,170万2,710円、構成比は、60.05パーセントとなっており、依存財源の比率は、前年度と比較して、0.84ポイント減少しています。

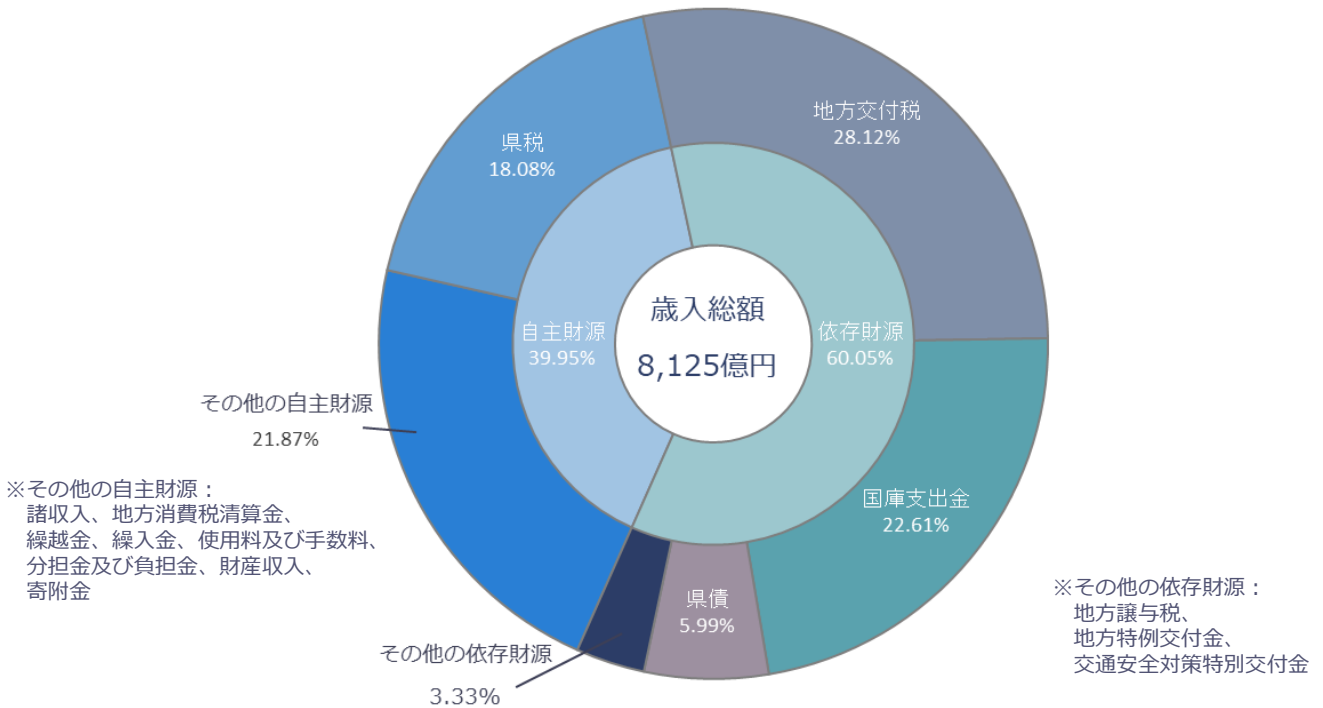
第2 一般会計歳入決算の状況

(図2)



(図3)

【一般会計歳入の構成比】



歳入款名称説明

- 県税
県民税、事業税、自動車税などの税金の収入です。
- 地方消費税清算金
全国で納められた地方消費税のうち、青森県分として清算されたものです。
- 地方譲与税
国に納められた税金から、一定の基準によって県に譲与することとされているものです。
- 地方特例交付金
県税の減税による補てん分または国庫支出金の見直し分として国から交付されるものです。
- 地方交付税
全国で一定の行政サービスが確保できるよう、一定の基準により国から交付されるものです。
- 交通安全対策特別交付金
道路交通安全施設の設置のために、一定の基準によって国から交付されるものです。
- 分担金及び負担金
県が実施する事業によって利益を受ける方に負担していただくものです。
- 使用料及び手数料
県の施設等の利用料や各種証明手数料等の収入です。
- 国庫支出金
県が実施する事業の経費の全部または一部を国が負担するため、国から交付されるものです。
- 財産収入
県が所有する土地等の財産を貸したり、売り払いしたことによる収入です。
- 寄附金
県に対しての寄附による収入です。

歳入款名称説明

○ 繰入金

基金または特別会計から繰り入れしたものです。

○ 繰越金

前年度の余剰金を繰り越したものです。

○ 諸収入

県が貸したお金を返済してもらったもの、事業の委託を受けたときにいただくお金などです。

○ 県債

県が借り入れしたお金です。